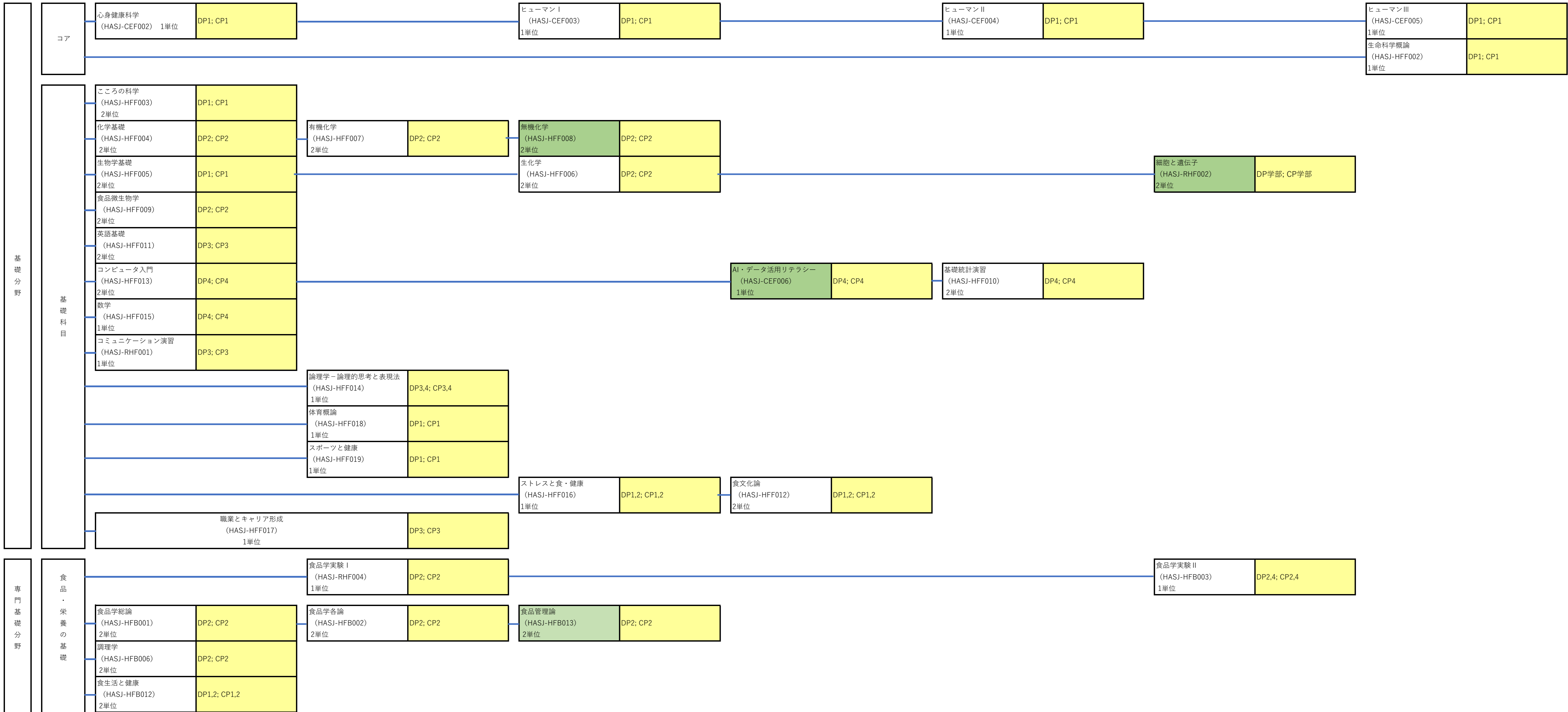


<p><b>人間総合科学大学 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b>                  人間総合科学大学は、建学の精神・教育理念に基づき、科学的能力と実践的能力を統合し、以下のような能力と資質を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p> <p>1. 全学共通のコア科目を通したリベラル アーツ教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会を「よりよく生きる」ための、洞察力、共感性、創造力、表現力、自己教育力、生涯学習とする意欲、豊かな人間性</li> <li>・社会からの「自立」と他者との「共生」に必要な社会的責任感、異文化理解、情報処理力、自己実現力、他者への思いやり、コミュニケーションなどの資質</li> </ul> <p>2. 専攻する学部・学科の専門科目を通した医療・健康・食・栄養の専門職教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職としての、専門的な知識・技能を体系的に修得</li> <li>・社会貢献に必要な、問題解決能力、チームワーク力、リーダーシップ能力、プレゼンテーション能力、AI・データサイエンス (リテラシーレベル) の基礎力</li> </ul>	<p><b>人間科学部 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b>                  人間科学部では、人間の総合的な理解を基に、人々の健康に関する多様な職業について、自立と共生の精神をもって自身のキャリアを形成できる能力を身につけたものに学位を与える。</p> <p>各学科のディプロマ・ポリシーで具体的に示されている、</p> <p>①知識・技能、②汎用的技能、③態度・志向性、④総合的な学修経験と創造的思考力を身につけたものに学位を授与する。</p>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b>                  ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下に掲げる能力を持った学生に学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を持ち、「食」が身体の健康と心理・環境・社会的側面と密接に関わることを理解していること</li> <li>2. 食と栄養に関する専門知識と技能に加えて、人々の健康を「食・栄養」と「フードビジネス」の側面から支援する能力を身につけていること</li> <li>3. 食と栄養のゼネラリストとして、多様な職種、地域の人々との円滑な連携の中で力を発揮できる専門知識とコミュニケーションスキルを身につけていること</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけていること</li> </ol>
<p><b>人間総合科学大学 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b>                  人間総合科学大学は、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>人間科学部 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b>                  人間科学部では、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b>                  ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下の方針のもと、教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を身につけるための基礎科目を設ける</li> <li>2. 食・栄養に関する専門的知識・技能を学修するための専門基礎、専門科目を設ける</li> <li>3. 食・栄養に関連する様々な職業、職種で発揮できるコミュニケーションスキルを身につけ、他者との協働によって学びを深め、学生の主体的な成長を促すための実習・演習科目を設ける</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけるための科目を設ける</li> </ol>

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
食品・栄養の基礎を学ぶとともに、食に関する興味・関心を高めるため様々なコンテスト等に積極的に応募します。		栄養士関連の科目も履修しつつ、実際の企業や店舗でのメニュー開発等を体験・経験します。インターンシップも2年生から体験することができます。		食品や栄養に関する多彩な選択科目を学修します。2回目のインターンシップ、各種資格取得等、希望する就職先を見極めて各自の興味関心に応じた学びを展開します。		各種コンテストでの応募・授賞実績、多彩な取得資格や企業・行政とのメニュー・商品開発実績等を武器に就職活動を展開します。学びの集大成として、卒業研究に取り組むこともできます。	

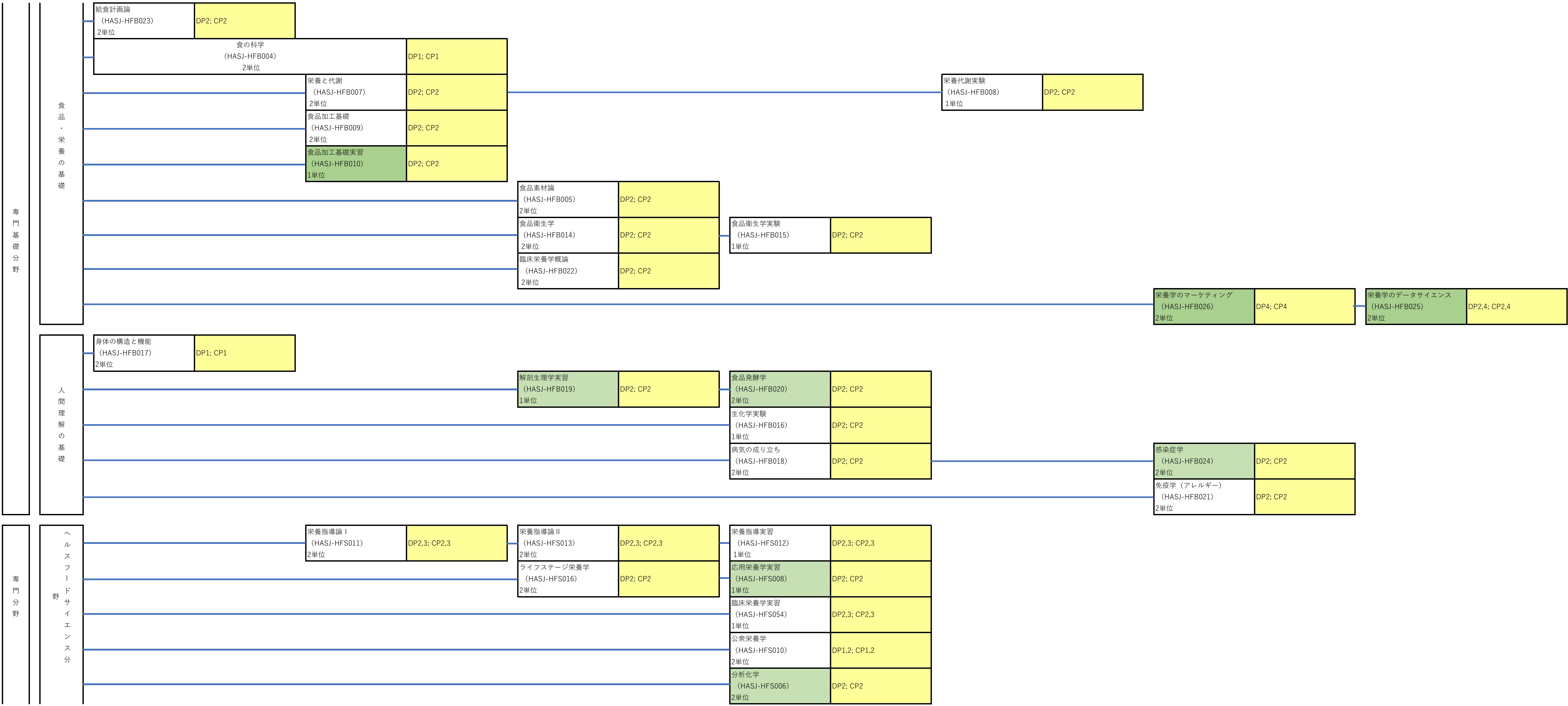




必須科目	選択科目
------	------

<p><b>人間総合科学大学 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b>                  人間総合科学大学は、建学の精神・教育理念に基づき、科学的能力と実践的能力を統合し、以下のような能力と資質を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p> <p>1. 全学共通のコア科目を通したリベラル アーツ教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会を「よりよく生きる」ための、洞察力、共感性、創造力、表現力、自己教育力、生涯学習とうとする意欲、豊かな人間性</li> <li>・社会からの「自立」と他者との「共生」に必要な社会的責任感、異文化理解、情報処理力、自己実現力、他者への思いやり、コミュニケーション力などの資質</li> </ul> <p>2. 専攻する学部・学科の専門科目を通した医療・健康・食・栄養の専門職教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職としての、専門的な知識・技能を体系的に修得</li> <li>・社会貢献に必要な、問題解決能力、チームワーク力、リーダーシップ能力、プレゼンテーション能力、AI・データサイエンス (リテラシーレベル) の基礎力</li> </ul>	<p><b>人間科学部 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b>                  人間科学部では、人間の総合的理解を基に、人々の健康に関する多様な職業について、自立と共生の精神をもって自身のキャリアを形成できる能力を身につけたものに学位を与える。</p> <p>各学科のディプロマ・ポリシーで具体的に示されている、</p> <p>①知識・技能、②汎用的技能、③態度・志向性、④総合的な学修経験と創造的思考力を身につけたものに学位を授与する。</p>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b>                  ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下に掲げる能力を持った学生に学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を持ち、「食」が身体の健康と心理・環境・社会的側面と密接に関わることを理解していること</li> <li>2. 食と栄養に関する専門知識と技能に加えて、人々の健康を「食・栄養」と「フードビジネス」の側面から支援する能力を身につけていること</li> <li>3. 食と栄養のゼネラリストとして、多様な職種、地域の人々との円滑な連携の中で力を発揮できる専門知識とコミュニケーションスキルを身につけていること</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけていること</li> </ol>
<p><b>人間総合科学大学 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b>                  人間総合科学大学は、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>人間科学部 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b>                  人間科学部では、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b>                  ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下の方針のもと、教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を身につけるための基礎科目を設ける</li> <li>2. 食・栄養に関する専門的知識・技能を学修するための専門基礎、専門科目を設ける</li> <li>3. 食・栄養に関連する様々な職業、職種で発揮できるコミュニケーションスキルを身につけ、他者との協働によって学びを深め、学生の主体的な成長を促すための実習・演習科目を設ける</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけるための科目を設ける</li> </ol>

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
食品・栄養の基礎を学ぶとともに、食に関する興味・関心を高めるため様々なコンテスト等に積極的に応募します。		栄養士関連の科目も履修しつつ、実際の企業や店舗でのメニュー開発等を体験・経験します。インターンシップも2年生から体験することができます。		食品や栄養に関する多彩な選択科目を学修します。2回目のインターンシップ、各種資格取得等、希望する就職先を見極めて各自の興味関心に応じた学びを展開します。		各種コンテストでの応募・授賞実績、多彩な取得資格や企業・行政とのメニュー・商品開発実績等を武器に就職活動を展開します。学びの集大成として、卒業研究に取り組むこともできます。	

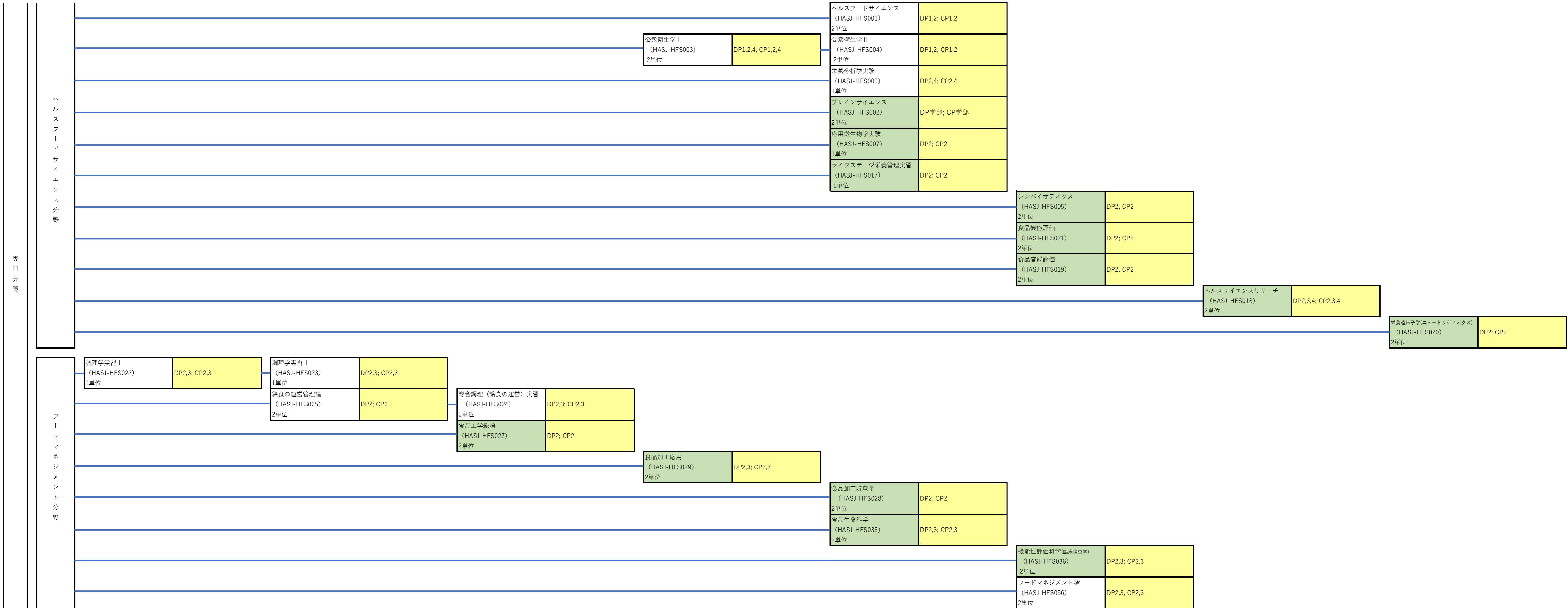




必須科目	選択科目
------	------

<p><b>人間総合科学大学 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> 人間総合科学大学は、建学の精神・教育理念に基づき、科学的能力と実践的能力を統合し、以下のような能力と資質を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全学共通のコア科目を通したリベラル アーツ教育             <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会を「よりよく生きる」ための、洞察力、共感性、創造力、表現力、自己教育力、生涯学習とうとする意欲、豊かな人間性</li> <li>・社会からの「自立」と他者との「共生」に必要な社会的責任感、異文化理解、情報処理力、自己実現力、他者への思いやり、コミュニケーション力などの資質</li> </ul> </li> <li>2. 専攻する学部・学科の専門科目を通した医療・健康・食・栄養の専門職教育             <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職としての、専門的な知識・技能を体系的に修得</li> <li>・社会貢献に必要な、問題解決能力、チームワーク力、リーダーシップ能力、プレゼンテーション能力、AI・データサイエンス (リテラシーレベル) の基礎力</li> </ul> </li> </ol>	<p><b>人間科学部 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> 人間科学部では、人間の総合的な理解を基に、人々の健康に関する多様な職業について、自立と共生の精神をもって自身のキャリアを形成できる能力を身につけたものに学位を与える。各学科のディプロマ・ポリシーで具体的に示されている、 ①知識・技能、②汎用的技能、③態度・志向性、④総合的な学修経験と創造的思考力を身につけたものに学位を授与する。</p>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下に掲げる能力を持った学生に学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を持ち、「食」が身体の健康と心理・環境・社会的側面と密接に関わることを理解していること</li> <li>2. 食と栄養に関する専門知識と技能に加えて、人々の健康を「食・栄養」と「フードビジネス」の側面から支援する能力を身につけていること</li> <li>3. 食と栄養のゼネラリストとして、多様な職種、地域の人々との円滑な連携の中で力を発揮できる専門知識とコミュニケーションスキルを身につけていること</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけていること</li> </ol>
<p><b>人間総合科学大学 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> 人間総合科学大学は、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>人間科学部 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> 人間科学部では、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下の方針のもと、教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を身につけるための基礎科目を設ける</li> <li>2. 食・栄養に関する専門的知識・技能を学修するための専門基礎、専門科目を設ける</li> <li>3. 食・栄養に関連する様々な職業、職種で発揮できるコミュニケーションスキルを身につけ、他者との協働によって学びを深め、学生の主体的な成長を促すための実習・演習科目を設ける</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけるための科目を設ける</li> </ol>

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
食品・栄養の基礎を学ぶとともに、食に関する興味・関心を高めるため様々なコンテスト等に積極的に応募します。		栄養士関連の科目も履修しつつ、実際の企業や店舗でのメニュー開発等を体験・経験します。インターンシップも2年生から体験することができます。		食品や栄養に関する多彩な選択科目を学修します。2回目のインターンシップ、各種資格取得等、希望する就職先を見極めて各自の興味関心に応じた学びを展開します。		各種コンテストでの応募・授賞実績、多彩な取得資格や企業・行政とのメニュー・商品開発実績等を武器に就職活動を展開します。学びの集大成として、卒業研究に取り組むこともできます。	

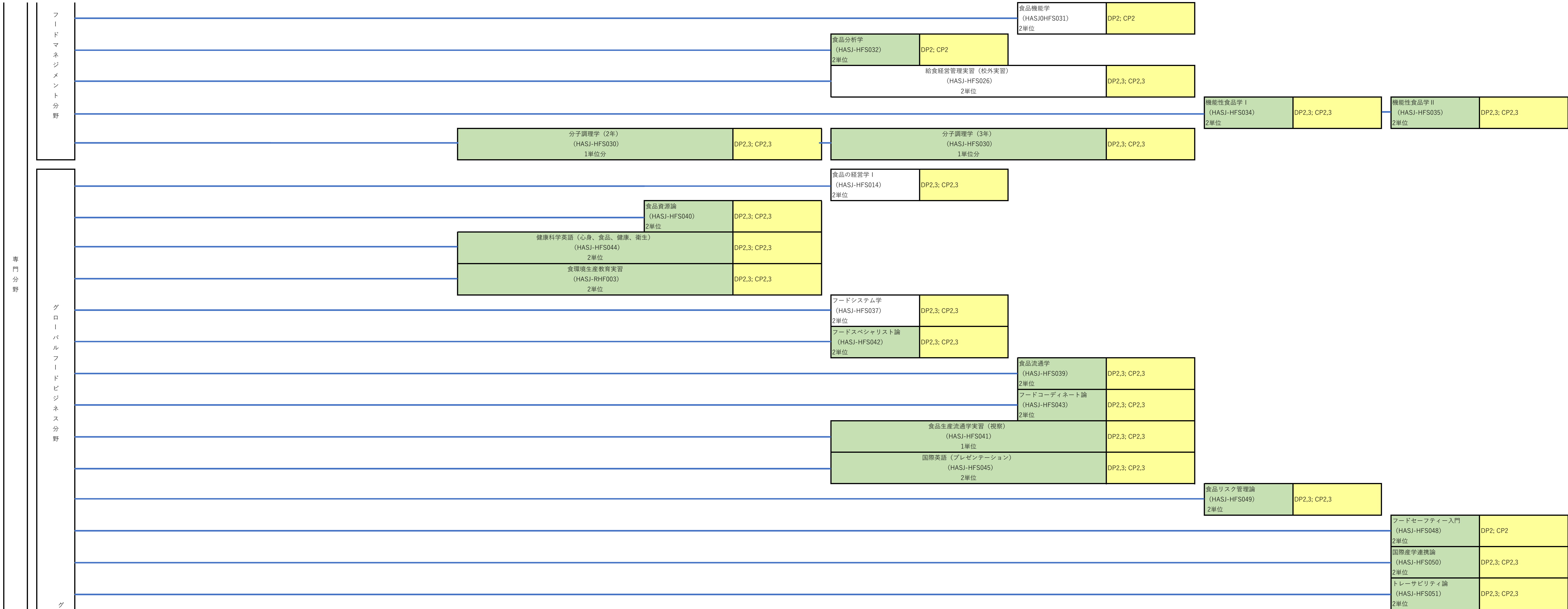




必須科目	選択科目
------	------

<p><b>人間総合科学大学 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> 人間総合科学大学は、建学の精神・教育理念に基づき、科学的能力と実践的能力を統合し、以下のような能力と資質を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p> <p>1. 全学共通のコア科目を通したリベラル アーツ教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会を「よりよく生きる」ための、洞察力、共感性、創造力、表現力、自己教育力、生涯学習とうとする意欲、豊かな人間性</li> <li>・社会からの「自立」と他者との「共生」に必要な社会的責任感、異文化理解、情報処理力、自己実現力、他者への思いやり、コミュニケーション力などの資質</li> </ul> <p>2. 専攻する学部・学科の専門科目を通した医療・健康・食・栄養の専門職教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職としての、専門的な知識・技能を体系的に修得</li> <li>・社会貢献に必要な、問題解決能力、チームワーク力、リーダーシップ能力、プレゼンテーション能力、AI・データサイエンス (リテラシーレベル) の基礎力</li> </ul>	<p><b>人間科学部 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> 人間科学部では、人間の総合的な理解を基に、人々の健康に関する多様な職業について、自立と共生の精神をもって自身のキャリアを形成できる能力を身につけたものに学位を与える。</p> <p>各学科のディプロマ・ポリシーで具体的に示されている、 ①知識・技能、②汎用的技能、③態度・志向性、④総合的な学修経験と創造的思考力を身につけたものに学位を授与する。</p>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下に掲げる能力を持った学生に学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を持ち、「食」が身体の健康と心理・環境・社会的側面と密接に関わることを理解していること</li> <li>2. 食と栄養に関する専門知識と技能に加えて、人々の健康を「食・栄養」と「フードビジネス」の側面から支援する能力を身につけていること</li> <li>3. 食と栄養のゼネラリストとして、多様な職種、地域の人々との円滑な連携の中で力を発揮できる専門知識とコミュニケーションスキルを身につけていること</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけていること</li> </ol>
<p><b>人間総合科学大学 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> 人間総合科学大学は、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>人間科学部 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> 人間科学部では、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下の方針のもと、教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を身につけるための基礎科目を設ける</li> <li>2. 食・栄養に関する専門的知識・技能を学修するための専門基礎、専門科目を設ける</li> <li>3. 食・栄養に関する様々な職業、職種で発揮できるコミュニケーションスキルを身につけ、他者との協働によって学びを深め、学生の主体的な成長を促すための実習・演習科目を設ける</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけるための科目を設ける</li> </ol>

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
食品・栄養の基礎を学ぶとともに、食に関する興味・関心を高めるため様々なコンテスト等に積極的に応募します。		栄養士関連の科目も履修しつつ、実際の企業や店舗でのメニュー開発等を体験・経験します。インターンシップも2年生から体験することができます。		食品や栄養に関する多彩な選択科目を学修します。2回目のインターンシップ、各種資格取得等、希望する就職先を見極めて各自の興味関心に応じた学びを展開します。		各種コンテストでの応募・授賞実績、多彩な取得資格や企業・行政とのメニュー・商品開発実績等を武器に就職活動を展開します。学びの集大成として、卒業研究に取り組むこともできます。	



必須科目	選択科目
------	------

<p><b>人間総合科学大学 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> 人間総合科学大学は、建学の精神・教育理念に基づき、科学的能力と実践的能力を統合し、以下のような能力と資質を身につけ、所定の単位を修得した学生に対して、卒業を認定し、学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全学共通のコア科目を通したリベラル アーツ教育             <ul style="list-style-type: none"> <li>・現実社会を「よりよく生きる」ための、洞察力、共感性、創造力、表現力、自己教育力、生涯学習とうとする意欲、豊かな人間性</li> <li>・社会からの「自立」と他者との「共生」に必要な社会的責任感、異文化理解、情報処理力、自己実現力、他者への思いやり、コミュニケーション力などの資質</li> </ul> </li> <li>2. 専攻する学部・学科の専門科目を通した医療・健康・食・栄養の専門職教育             <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職としての、専門的な知識・技能を体系的に修得</li> <li>・社会貢献に必要な、問題解決能力、チームワーク力、リーダーシップ能力、プレゼンテーション能力、AI・データサイエンス (リテラシーレベル) の基礎力</li> </ul> </li> </ol>	<p><b>人間科学部 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> 人間科学部では、人間の総合的な理解を基に、人々の健康に関する多様な職業について、自立と共生の精神をもって自身のキャリアを形成できる能力を身につけたものに学位を与える。各学科のディプロマ・ポリシーで具体的に示されている、 ①知識・技能、②汎用的技能、③態度・志向性、④総合的な学修経験と創造的思考力を身につけたものに学位を授与する。</p>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 ディプロマ・ポリシー (DP) (学位授与の方針)</b> ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下に掲げる能力を持った学生に学位を授与する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を持ち、「食」が身体の健康と心理・環境・社会的側面と密接に関わることを理解していること</li> <li>2. 食と栄養に関する専門知識と技能に加えて、人々の健康を「食・栄養」と「フードビジネス」の側面から支援する能力を身につけていること</li> <li>3. 食と栄養のゼネラリストとして、多様な職種、地域の人々との円滑な連携の中で力を発揮できる専門知識とコミュニケーションスキルを身につけていること</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけていること</li> </ol>
<p><b>人間総合科学大学 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> 人間総合科学大学は、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>人間科学部 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> 人間科学部では、次の方針に基づいて教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門的知識・技能と物事に対する幅広い視点や理解を得る</li> <li>2. 人間に係る科学を学際的に統合し、人間の総合的理解、心身の相関性の理解を現代社会に応用できる能力を得る</li> <li>3. 様々な専門知識を統合し、自身や社会、職業上の問題関心と関連付けて問題解決を図る能力を得る</li> <li>4. 多様な学修経験・方法を通じて、専門的職業人および社会の一員として、自立と共生のこころを培う</li> <li>5. 現代社会、企業で活かすことのできる、AI・データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を得る</li> </ol>	<p><b>ヘルスフードサイエンス学科 カリキュラム・ポリシー (CP) (教育課程編成・実施の方針)</b> ヘルスフードサイエンス学科では、「人間の総合的理解」「心身相関の理解」を踏まえて以下の方針のもと、教育課程を編成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間と社会の諸側面について幅広い知識を身につけるための基礎科目を設ける</li> <li>2. 食・栄養に関する専門的知識・技能を学修するための専門基礎、専門科目を設ける</li> <li>3. 食・栄養に関連する様々な職業、職種で発揮できるコミュニケーションスキルを身につけ、他者との協働によって学びを深め、学生の主体的な成長を促すための実習・演習科目を設ける</li> <li>4. AI/データサイエンスの基礎力 (リテラシーレベル) を社会や職場で活用できる能力を身につけるための科目を設ける</li> </ol>

1年次		2年次		3年次		4年次	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
食品・栄養の基礎を学ぶとともに、食に関する興味・関心を高めるため様々なコンテスト等に積極的に応募します。		栄養士関連の科目も履修しつつ、実際の企業や店舗でのメニュー開発等を体験・経験します。インターンシップも2年生から体験することができます。		食品や栄養に関する多彩な選択科目を学修します。2回目のインターンシップ、各種資格取得等、希望する就職先を見極めて各自の興味関心に応じた学びを展開します。		各種コンテストでの応募・授賞実績、多彩な取得資格や企業・行政とのメニュー・商品開発実績等を武器に就職活動を展開します。学びの集大成として、卒業研究に取り組むこともできます。	

